

# 平成20年の長崎市議会



① 政務調査費運用マニュアルに関する答申の様子



② 長崎市民活動センター(ランタナ)



③ 大浦天主堂  
(長崎の教会群とキリスト教関連遺産)



④ 長崎駅周辺地区整備イメージ



⑤ 平成23年3月で廃園となる長崎市民立南幼稚園

- 2月14日 ①議会制度検討会が政務調査費運用マニュアルについて、答申書を議長に提出
- 22日
  - 2月定例会開会(3月17日まで)
  - 「米兵による女子中学生暴行事件等に関する抗議決議」を可決
  - 地域振興特別委員会、産業振興特別委員会、安全・安心まちづくり特別委員会の調査終了に伴い、各特別委員長が調査結果を本会議に報告
  - 常任委員会及び議会運営委員会の委員を選任
- 3月17日
  - 総額1,915億円の平成20年度一般会計当初予算を可決
  - ②長崎市民活動センター条例を可決
  - 長崎市後期高齢者医療に関する条例を可決
  - 【市長提出議案49件、議員提出の意見書2件、決議1件及び請願3件について、それぞれ審議決定し、請願1件は継続審査】
  - ③④世界遺産推進特別委員会、都市整備対策特別委員会を設置
  - 長崎県南部広域水道企業団議会議員を選出  
麻生 隆
  - 外海地区衛生施設組合議会議員を選出  
西田 みのぶ
- 6月6日 25日
  - 6月定例会開会(25日まで)
  - 総額2億3,300万円の平成20年度一般会計補正予算(第1号)を可決
  - 市長及び副市長の給与に関する条例等の一部を改正する条例を可決
  - 【市長提出議案14件、議員提出の意見書3件、請願6件及び議員派遣7件について、それぞれ審議決定】
- 7月1日 ○議長の諮問機関である議会制度改革推進会議を設置
- 9月1日
  - 9月定例会開会(19日まで)
  - 「米印原子力協力協定に反対する決議」を可決
- 16日 ○議長が広島市長とともに首相官邸、外務省を訪ね、米印原子力協力協定に関する政府の対応について説明を求めるとともに、核兵器廃絶に向けた取り組みを要請
- 18日 ○正副議長が市長に対し、委員会審査における理事者の適切な対応を求める申し入れを行う。

- 9月19日
  - 総額約22億8,600万円の平成20年度一般会計補正予算(第2号)を可決
  - ⑤長崎市立幼稚園条例の一部を改正する条例を可決
  - 長崎市議会会議規則の一部を改正する規則を可決
  - 【市長提出議案27件、議員提出の規則1件、条例3件、意見書3件、決議1件、請願1件及び議員派遣1件について、それぞれ審議決定】
  - 15決算議案を閉会中の常任委員会に付託
- 10月20日
  - 決算議案審査開始  
厚生委員会、建設水道委員会(10月20日~21日)  
文教経済委員会(10月21日~23日)  
総務委員会(11月4日~5日)
- 11月17日 25日
  - ⑥全員協議会(姉妹都市のセントポール市公式訪問団の来崎に伴い開催)
  - 11月定例会開会(12月12日まで)
  - 平成19年度一般会計歳入歳出決算を不認定、19年度特別会計・企業会計14決算を認定
  - 中小企業金融対策費など平成20年度一般会計補正予算(第3号)〈緊急経済対策分〉を可決
- 26日 ○議長、その他関係議員が財務省、国土交通省及び関係国会議員に対し、九州新幹線西九州ルートの整備促進に関する要望を行う。
- 28日 ⑦議会制度改革推進会議が議員定数、議員報酬、政務調査費の額及び国内視察旅費の額について、中間答申書を議長に提出
- 12月11日 12日
  - ⑧議長、その他関係議員が財務省、国土交通省及び関係国会議員に対し、九州新幹線西九州ルートの整備促進に関する要望を行う。
  - 「バイオラボ株式会社に対する企業立地奨励金交付等に関する調査決議」を可決
  - さるく観光幕末編設備等整備事業費など総額約10億7,700万円の平成20年度一般会計補正予算(第4号)を可決
  - ⑨長崎市端島見学施設条例を可決
  - 一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例を可決
  - 【市長提出議案40件、議員提出の規則1件、条例1件、意見書2件、決議1件、請願3件及び議員派遣2件について、それぞれ審議決定】
  - ⑩バイオラボ株式会社に対する企業立地奨励金交付等に関する調査特別委員会を設置



⑥ 長崎市議会全員協議会



⑦ 議会制度改革推進会議による中間答申書提出の様子



⑧ 九州新幹線西九州ルートの整備促進に関する要望の様子



⑨ 見学通路や広場などの整備工事が進められている端島



⑩ バイオラボ株式会社に対する企業立地奨励金交付等に関する調査特別委員会の様子